



ありんこ便り

由木かたくりの会の家族会「ありの会」会報

2019 年
8月30日発行
通巻第 37 号

「ありの会」へのご意見・ご要望は 〒192-0355 八王子市堀之内1236-8 社会福祉法人由木かたくりの会気付「ありんこポスト」までに郵送するか、「ありんこポスト」に直接投函して下さい。Eメールで送る場合のアドレスは《 arinko_renraku@yahoo.co.jp 》へ。ホームページは《 <http://arinkorenroku.g2.xrea.com/> 》です。

長沼公園へのハイキング

皆さん、今年かたくりの会で作成したハイキングマップはご覧になりましたか？

かたくりの家の周辺にこんなところがあったのだと改めて発見、興味深いコースが載っています。利用者の皆さんと、家族、職員の皆さんが今以上にこの地域に興味をもって親しむことができればいいなと、ありの会ではウォーキング企画を検討しています。そこで今回、長沼公園を役員、利用者さん有志で下見を兼ねて歩いてきました。



6月29日(土)、当日は朝から霧雨が降ったり止んだりでしたが、暑さによる疲れを感じることはないお天気でした。その天気を考慮したコースを津田会長が設定してくださり、10時かたくりに集合、出発しました。車で相乗りして昼食をとる予定の「鎌田鳥山」駐車場へ。トイレ、写真撮影をして出発です。

ホトトギスが「いってらっしゃい、楽しんでね。」といってくれているように啼いていました。ワクワク元気いっぱいの利用者さん、雨に濡れた道を慎重にしっかり歩かれている利用者さん、それぞれのペースに合わせての道のりでした。

栃本尾根を歩いて到着した展望台からは、長沼の生活介護とグループホームの事業所の建物が見下ろせます。長沼生活介護の皆さんは、ウォーキングでおなじみの場所ですね。そして緑のとても美しい竹林へ。その後民家の横の通りを少し歩いて、再び林の道、西尾根を上がります。「あともう少し!」「頑張ろうね。」みんなで声を掛け合って、歩きました。ゴールの「鎌田鳥山」が見えると、店の前ではご主人が炭火で焼き鳥を焼いて出迎えてくださいました。囲炉裏の周りに座ってほっと一息。大ぶりの焼き鳥と、麦とろご飯のご飯でおなか一杯になりました。その後、店のすぐ近くにある「小さな美術館」を見学しました。



地元の方の作品を多く展示されている素敵な空間でゆっくりした後、14 時駐車場で解散しました。皆で自然に触れて、新たな発見ができ、いい一日でした。(三島)



時折小雨の降る中、参加させていただきました。いつも車では通ってはいますが、歩いてみるとまるで別世界でした。お天気のせいか霏がかかり、とても幻想的でした。千と千尋の神隠しのファーストシーンの参考場所と伺い納得です。ウォーキング初心者の私には心地よさの残る足の痛みもありましたが、高台から見る景色や昼食の焼き鳥&とろろごはんに救われ、また参加させていただきたいと思います。(鈴木)

※※ Google マップのストリートビューで公園内の道を見られますよ!! ※※

『尚、次回のウォーキング企画は紅葉の見られ始める11月2日(土)で検討中です。』

「親なきあと」 相談室ネットワークの 研修会に参加して

6月22日、聖路加国際大学で、「親なきあと」相談室の渡辺伸さんの主催する研修会が開催されました。障害者の「親なきあと」を支援する相談窓口を全国各地で運営する支援者が、それぞれの活動状況、事例、課題を共有し、支援者同士が交流することで、継続した情報交換を意図したものでした。全国56団体のうち南は大分、北は北海道まで33団体の代表者からその活動状況が紹介されました。

まず全国にこれほど多くの団体が設立され、活発に活動されていることに驚きました。今まさにこの課題が、障害者を持つ親にとって、いかに大きく、深刻なものであるかが、浮き彫りになり、また同じ境遇をもつ親同士の交流がいかに大切あるかを痛感しました。

近年医療の発達によって、障害者の寿命が延びています。たとえばダウン症の平均寿命は60歳に達し、それに伴い、アルツハイマー型認知症になるケースも増えているとされます。「親なきあと相談室・はままつ」のパンフレットにあるような「我が子より1日でも長く生きたい!」という叫びは、現



実のこととなりつつあります。

今回、多摩エリアでは多摩市総合福祉センター内に「親なきあと個別相談」、稲城市内に「あなたの社会福祉士事務所～アゴラ～」が存在することが判明し、その活動状況をヒアリングしたいと思います。今後ありの会としても、法人と連携をとりながら、「行政からどんな支援を受けられるのか、そのためにはどうしたらいいか」「成年後見制度を利用するにはどうしたらいいか、市民後見人の選び方」などの学習会を企画していきたいと考えています。

会員の皆様で、内容について「こうしたことを聞きたい」というご提案があれば、是非お寄せ下さい。



「わくわく科学実験」を見学して

「親なきあと」相談室ネットワーク研修会で、この活動を稲城市で展開されている「あなたの社会福祉士事務所～アゴラ（稲城市）」代表者の小沢洋一さんを知る機会を得ました。

これまで200回ほどドライアイスを使ったわくわく科学実験＜モクモク＞を開催し、6月28日、調布市の「染地ふれあいの家」で実演されることを聞き、さっそく見学させていただきました。ドライアイスとは？その組成？特徴と取り扱い注意事項は？ドライアイスに水に入れたら？お湯に入れたら？コーヒーに入れたら？イチゴミルクの入ったビニール袋に入れたらイチゴミルクは？お酒に入れたら美味しい？といった実験が次々と行われました。



障害者が参画し、楽しみながら学べる企画で、障害者も家族も一緒に楽しめる素敵なイベントです。先方、法人実行委員会と相談しながら、フェスタかたかごのイベントとしてお招きしたいと考えています。

「フェスタかたかご」の予告

～～ 素敵なイベントが新登場！！ ～～

11月9日（土）に恒例の「フェスタかたかご」が開催されます。法人の実行委員会、後援会、ありの会での合同会議が7月26日に開催されフェスタの目的を「障がいのある人もない人も同じ地域で安心して暮らせるよう互いを知り、親睦を深め楽しい一日にする。」として開催時間を11：00～15：00としました。

ありの会としては、これまで実施していたバザー、釣りゲームに加えて、わくわく科学実験＜モクモク＞を予定しています。この前段の見学記事で紹介している通り、利用者も家族も一緒に楽しみながら学べる素敵な企画です。

また今回、会員の皆様の負担を少しでも減らし、利用者と一緒に楽しめる



よう、またメニューを増やしてお好みに合わせて選べるようにと、キッチンカーの導入を予定しています。焼きそばに加え、揚げたこ焼き、チョコバナナ、ドリンクコーナーにはビールを加えて、盛り沢山です。どうぞご期待下さい。皆様の積極的な参加をお待ちしています。

かたくりの家の前の歩道に 安全対策が実施されることになりました

～～ 自転車のスピード制御の施策が実施されることになりました。～～

5月10日、会員が利用者の送迎の為、車で施設を出る際、一旦停止中に左側から来た学生の乗る自転車に追突されるという事故が発生しました。

今年の総会後の意見交換会では、会員の皆様から、歩道を自転車でかなりのスピードで走行してくる学生がおり、非常に危険だとの指摘がありました。

そこで理事長とありの会の会長の連名での要望書を携え、7月12日、南大沢警察署に、7月26日、道路建設、補修を担当する東京都南多摩西部建設事務所を訪問し、安全対策の要請をして参りました。

具体的には

- ① 交差点手前の歩道上に自転車の注意喚起の為に、路面を塗装する。
- ② 正門手前の路面に、走行スピードを制御する為、バンプ（隆起）を設置する
- ③ 信号機のある交差点に歩行者用の信号機を設置する。
- ④ 学校側への注意喚起（車道の左側通行、やむをえず歩道通行する場合は左側通行と徐行の励行）を強く要望する。

①、②は東京都建設事務所の管轄であり、①については注意喚起の為、レンガ色の塗装とスピード制御の為、粗目状の舗装をする。②は自転車の転倒事故につながりかねず、慎重を期す。との回答を得ました。

③、④は警察署の管轄であり、③については現場検証をした上で判断するが、近い将来の交差する農道の拡幅工事も予定されており、信号機の設置はその際検討することになるであろう。④については即実行するとの回答を得ています。

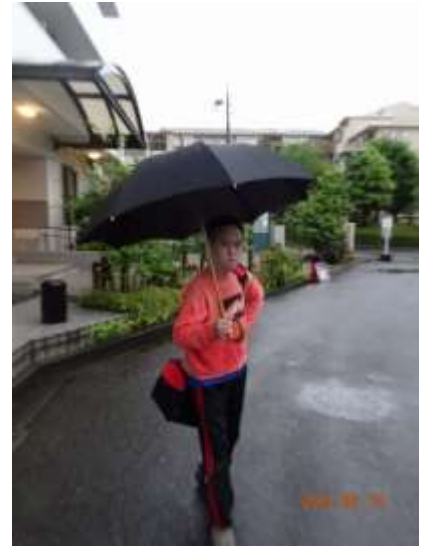
利用者の皆さんも反対側のバス停に渡る際には、車道を横切らず、必ず信号機のある横断歩道を渡るよう心がけましょう。また今後いつ会員の皆様が自転車での加害者になるとも限りません。自転車事故は大きな事故につながりかねず、違反した場合、罰則対象にもなります。自らも車道の左側走行、やむをえず歩道を走行する場合も左側走行を心掛けましょう。

写真説明1；「下り坂歩行者注意、自転車はスピード落とせ」の看板が掲示されています。その先の交差点には横断歩道用の信号はありません。



写真説明2；現在正面の門扉には左右を見るように掲示をかがげ、職員の方々が交代で入退所時には、歩道に立って見守っていただいております。

ありんこ掲示板



雄一郎の一人旅（？）逃避行（？）

数年前のことである。小田原市内にある実家のお墓参りに行った。実家から車で10数分のところに寺があり、実家に帰ってまもなく雄一郎が姿を消した。近所を探したが見当たらず、ついには警察、交通機関にそれらしき人物（障害者、服装、年齢）がいなかったか問い合わせでの総動員の搜索態勢である。

やがて田舎道は日は暮れ、暗くなり、3～4時間ほど経っても、行方知れず。事故、事件に巻き込まれたかと最悪の事態を想定し、不安は高まるばかり。そこに家内の携帯に電話が入った。自宅の隣人からである。「雄一郎君が、家の鍵を取りに来たけど」。

咄然！・・・何故なら実家から小田急線の蛸田駅で乗車し、新松田駅で急行に乗り換え、新百合ヶ丘駅で唐木田駅行きに、そして多摩センターで京王線と3回乗り換えないと最寄り駅京王堀之内駅にたどり着けない。ゆうに2時間以上はかかる。

お金ももたず、もちろん無賃乗車、改札をどうすり抜けたのか。これまで何回かこのコースと一緒に帰ったことはあるが、人には聞けず、駅名も定かでなく、字も読めたかどうか。そして「何故一人で帰った？」と問い詰めた瞬間、思い出した。お墓参りの帰路「帰りたい」と何度も叫んだので「そんなに帰りたかったら一人で帰れ！」と怒鳴ったことを。

彼はまさに言われるままに行動したのだ。この2時間ほどをどんな気持ちで過ごしたのであろうか。不安？それとも誰からも干渉されずに一人旅を満喫した？未だに謎である。聞けるものなら聞いてみたい。この話を弟と妹にした。「お父さん、それは違うよ。お兄ちゃんはそのくらいのことはできるよ」と答えた。

教訓その1

親は子供ができたことに驚く。「できないはずがよくできた」。否定目線から入る。兄弟はできなかったことに驚く。「お兄ちゃん是可以するはずだよ」。肯定目線から入る。親目線と兄弟目線の違いに気づかされた瞬間であった。

教訓その2

その後の行動を想定して、不用意なことばを発しない。子供はしっかり聞いている。

教訓その3

近所の日頃のお付き合いの大切さ。我が家の鍵は近隣3軒のお宅と鍵をお互いに持ち合っている。お互い出入り自由である。留守宅まで守る昔の長屋ながらである。これまでも何度も助けていただいた。ありがたい存在である。思わず小田原から多摩に向かって頭を下げた。（津田）

「うん、うん、」と頷きながら読んでくださっている皆さん、きっと似たような経験をお持ちではないでしょうか。「ありんこ掲示板」にご家族ならではのエピソードや、今だから笑って言える失敗談、いろいろな悩みも、嬉しいことも皆さんで共有し合える家族会でありたいと思います。ご自分の体験でなくても、皆さんの周辺で、こうした体験談があれば、差し支えない範囲で、紹介いただけたらと思います。もちろん匿名でも結構です。原稿はありんこポスト、または題字下に掲載しているありの会のメールアドレスにお送りください。

堀口和彦さんへの手紙

謹んでお悔やみ申し上げます

かたくりの家生活介護事業部 堀口和彦さん（享年 43 歳）が 7 月 16 日永眠されました。
長い間かたくりに通ってこられ、グループホームかたくり堀之内に入居されていた堀口さん、かたくりの仲間は堀口さんと過ごした時間を絶対に忘れません。皆の思いを代表して、かたくりの家生活介護の職員、梶原さんが書いてくださったお便りを天国の堀口さんにお送りします。

あなたの急逝の知らせを聞いてから、ポツリポツリと在りし日のあなたの事を思い出しています。

GH では 19 時くらいには寝てしまう超自然児（！？）だったあなた。お風呂では湯船のお湯で遊ぶのがお好きでしたね。入浴介助の後、私が「ちょっと待って下さ〜い！」と慌てて外に出て、扉を閉めた瞬間からザブーンザブーンとお湯で遊んでいらっしやいました。朝は 4 時くらいに目覚め、積み木で遊び、食事の時間が待ちきれない、と食卓にチョココンと座って待っていたあなた。

病気が分かってからは、通所もまばらになりました。そんな中、クリスマスの前に事業所主催の手芸教室でタペストリーを作った時は、糊の付いている面をちゃんと確認して、小さなアクセサリーをフェルトに器用に貼っていましたね。その時、来年のこの時期には、もうあなたはこの世にいないかも知れない、と思い、涙をこらえられなくなりそうになったのは、今だからお話出来る思い出です。聞けば前日まで落ち着いていたのが、当日朝になって急変し、搬送後間もなく息を引き取られたとの事。さして苦しまずに逝けたのだとしたら、せめてもの救いです。

あなたは亡くなりましたが、私たち職員、利用者の仲間、そしてご家族の心の中にはずっとずっと生き続けることと思います。さようなら、堀口和彦さん。どうかごゆっくりとお休息(やす)み下さい。

かたくりの家・生活介護事業部 担当職員 梶原智



お知らせ

◎ WGより

現在、ありの会ホームページには議事録が8月分まで、ありんこ便りは36号まで掲載されています。
ありの会のホームページのURLとメールアドレスは、このありんこ便りの先頭題字の下枠内に記してあります。
URL が《 <http://arinkorenaku.g2.xrea.com/> 》、メールアドレスが《 arinko_renraku@yahoo.co.jp 》です。
ホームページで役員会の議事録を閲覧する際のパスワードは総会の「議案書」に記載されています。
ご不明の時はありの会の役員までお問い合わせ下さい。